



パレスチナ紛争激化から1年 —世界の緊急支援の今—



© WFP/Ali Jaddallah

この日初めての食事となるサンドイッチをほおぼる少年。(パレスチナ・ガザ地区)

【緊急支援】寄付強化キャンペーンご協力のお願い

認定NPO法人国連WFP協会

【お問い合わせ】

企業・団体連携チーム

mail : kigy@jawfp.org

TEL : 045-221-2515 (平日9:30~17:30)

FAX : 045-221-2534

国連WFP

検索

<https://www.wfp.org/>

助けてください。
皆さまからの支援を待っている人びとが
世界中にいます。



© WFP/Ali Jaddallah



© WFP/Arntz/Sergei Poltavov

パレスチナ緊急支援

ウクライナ緊急支援

国連WFPでは、
2024年8月～2025年1月までの6か月間で
1億4,200万USドル
を必要としています。



国連WFPでは、
2024年9月～2025年2月までの6か月間で
2億6,610万USドル
を必要としています。



スーダン緊急支援

国連WFPでは、
2024年9月～2025年2月までの6か月間で
4億2,900万USドル
を必要としています。



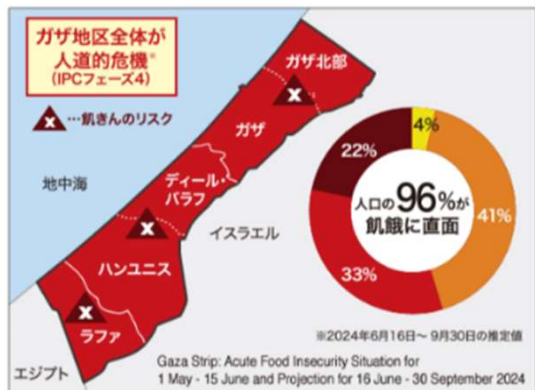
パレスチナ・ガザ地区での紛争激化から1年。ウクライナ戦争が始まってから間もなく1000日。緊急事態の中でも、日々を生きている人びとがいます。

世界最悪の飢餓危機 ～スーダン

国連WFPは、ガザ現地で支援を継続中～パレスチナ

学校給食や地元パン屋への支援～ウクライナ

スーダンの北ダルフール州にあるザムザム・キャンプで、死に至るほどの重度の飢餓が地域的に蔓延している「飢きん」が確認されました。国連やNGO、研究者などで構成する飢きん調査委員会（IRC）によると、世界で飢きんが宣言されたのは7年ぶり、この20年で3回目となります。



昨年10月7日にパレスチナ・ガザ地区での紛争が激化してから一年。日常を奪われ戦火の下にいる人びとの状況を混迷を極めていきます。

今なお200万人あまりの人びとが幾度も攻撃からの退避を強いられながら、命をつないでいます。人口の96%が深刻な急性の飢餓に直面しており（IPCフェーズ3以上）、50万人以上の人びとが最も重いレベルの壊滅的な飢餓（IPCフェーズ5）に瀕しています。

8月25日には、避難命令が国連WFPの主要なオペレーションセンターに影響し、職員は移動準備が数時間しかないような急を要する移動を余儀なくされています。



国連WFPは、教育科学省や地方自治体などのパートナーとの協力のもと、ウクライナ全土の10万人の子どものために、学校で毎日の栄養価の高い給食を支援しています。

学校給食支援を受ける子どもたちの多くは戦争によって家を追われ、心に傷を負った子どもたちです。

また、学校給食支援は、子どもたちの家族（多くの場合、両親は戦争のために職や収入を失っている）にとっても、教育にかかる経済的負担を軽減することができます。



マゲダさんは紛争が近所まで迫ってきたため、子どもを連れて避難をしましたが、厳しい環境の中、シトナちゃん（2歳）は体調を崩し、夜間に発熱するようになりました。

診療所に連れて行ったところ、シトナちゃんは中等度急性栄養不良であることが分かり、現在は栄養センターで毎月検診を受けながら、国連WFPの栄養補助食品を摂取することで、回復の兆しを見せています。

- 軽度 ↓ 深刻
- IPCフェーズ1 深刻な食料不安ではない/最小限の状態
 - IPCフェーズ2 食料不安
 - IPCフェーズ3 急性食料不安
 - IPCフェーズ4 人道的危機
 - IPCフェーズ5 壊滅的な飢餓 または 飢きん

私が一番恐れているのは、子どもたちの誰かが病気になる、回復できないことです。

栄養不良や食料不足で子どもたちが亡くなっていると聞きます。そんな目に遭わせたくありません。

何度でも避難を余儀なくされたアマニさんの最優先事項は常に子どもの安全、そして食料を確保することです。

しかし、避難時に食料を持っていくことができないこともあります。その場合、家族は食事の量を減らすか、近くの炊き出し施設を探して自分たちの食料を確保しなければなりません。食卓に並ぶ食料は、国連WFPから届く食料小包に完全に頼っています。

ウクライナのドネツク州にある地元のパン工場は、戦争開始時には多くの従業員を休みにせざるを得ませんでした。

国連WFPはこのようなウクライナの紛争最前線にある小さなパン工場との直接協力を開始し、現在フル稼働しています。

国連WFPはウクライナ全土のパン工場と協力し、地元の新鮮なパンを最前線に近い地域に配るとともに、地域の経済復興と雇用を支援しています。

私には二人の子どもがいるので、この仕事と生計を維持することはとても大切なことです。

このパン工場が営業しているおかげで、何とか乗り切ることができました。平和が訪れたら、子どもたちと一緒に海を見に行きたいと思っています。

前線から30キロほど離れた場所にあるパン工場に働いているアリョーナさん

多発する洪水被害 ～東南アジア

現在、台風やガンの影響で東南アジアをはじめとした複数の国で洪水などの被害が発生しています。バングラデシュでは南東部および北東部を中心とした深刻な洪水で約600万人が影響を受けています。増水による浸水で、何千人もの人々が家を追われ、生活が混乱しています。国連WFPは、国内のNGOパートナーと協力し、特に被害の大きいクミッタ、フェニ、ノアカル、モウルビバザールなどの地域で、4万世帯近い避難者を支援しました。仮設避難所に身を寄せるこれらの世帯には、国連WFPの栄養強化ビスケットを配布し、当面の食料ニーズを満たす手助けをしています。



ガザ地区中部において、国連WFPとパートナー団体は、避難してきた家族に食料小包と小麦粉の配布を続けています。一部の家族にとっては、この食料支援が生命線となっています。

© WFP/Ali Jadallah

© WFP/Ali Jadallah

© WFP/Antoine Valdes

© WFP/Admit M

2024年国連WFP「緊急支援」申込書

必要事項をご記入の上、FAX、もしくはEメールにてお送りください。
国連WFP協会 企業・団体連携チーム

【申込み先】 FAX: 045-221-2534 / E-mail: kigyo@jawfp.org

【問合せ先】 TEL: 045-221-2515 / E-mail: kigyo@jawfp.org

貴社/貴団体名: _____

ご担当者様: _____ (部署/役職)

_____ (氏名)

_____ (TEL)

_____ (E-mail)

_____ @

■ ご寄付の用途

該当欄に✓印をお願い致します。

ウクライナ緊急支援 パレスチナ緊急支援 緊急支援全般
※用途についてご相談がある場合は、担当チームまでお問い合わせください。

■ ご寄付額

※ 該当の金額がない場合は、「任意」の金額欄にご指定の金額をご記入ください。

※ 一部の金額帯を除き30万円一口とさせていただきます。該当欄に✓印をお願い致します。

※ 認定NPO法人である当協会へのご寄付は、税務上の寄付金控除の対象となります。

☑	ご寄付額
<input type="checkbox"/>	5,000万円
<input type="checkbox"/>	3,000万円
<input type="checkbox"/>	2,000万円
<input type="checkbox"/>	1,000万円

☑	ご寄付額
<input type="checkbox"/>	500万円
<input type="checkbox"/>	400万円
<input type="checkbox"/>	300万円
<input type="checkbox"/>	200万円
<input type="checkbox"/>	100万円

☑	口数	ご寄付額
<input type="checkbox"/>	30口	900万円
<input type="checkbox"/>	25口	750万円
<input type="checkbox"/>	20口	600万円
<input type="checkbox"/>	15口	450万円
<input type="checkbox"/>	10口	300万円

☑	口数	ご寄付額
<input type="checkbox"/>	5口	150万円
<input type="checkbox"/>	4口	120万円
<input type="checkbox"/>	3口	90万円
<input type="checkbox"/>	2口	60万円
<input type="checkbox"/>	1口	30万円
<input type="checkbox"/>	任意	円

合計金額 _____ 万円

お振込予定日: _____ 年 _____ 月 _____ 日 ※お振込み銀行に✓印をお願いします。

お振込先金融機関: みずほ銀行 横浜駅前支店 普通預金 4009356

三井住友銀行 横浜支店 普通預金 7020991

三菱UFJ銀行 横浜支店 普通預金 4550423

※口座名義: 特定非営利活動法人国際連合世界食糧計画 WFP 協会
トクヒ) コクレン WFP キョウカイ

■ 寄付依頼書 (請求書)

いずれかのに✓印をお願い致します。ご希望の場合、上記ご担当者様宛に送付致します。

PDF版メール送付希望 郵送希望 不要

■ 領収書

ご入金を確認次第、上記ご担当者様宛に送付致します。